飛鳥時代

名前

問1　6世紀後半の飛鳥時代において、大陸から伝わった仏教の受容を積極的に進めた蘇我氏と、日本の伝統的な神を重んじてこれに反対し、最終的に軍事衝突の末に滅ぼされた有力な豪族はどこか。（2025年 岡山県公立入試 類似）

1. 山名氏
2. 物部氏
3. 大伴氏
4. 中臣氏

問2　大化の改新を進めた中大兄皇子や中臣鎌足らが、高向玄理や僧旻といった大陸帰りの人々を「国博士」として重用した理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 東京都公立入試 類似）

1. 最澄が中国から持ち帰った新しい仏教の教えを、国家の公式な宗教として広めるため
2. 元軍の侵攻に備えるため、大陸の軍事技術や城郭の築き方を導入する必要があったため
3. 勘合貿易を円滑に進めるために、中国の商人や役人と交渉できる語学力が必要だったため
4. 隋や唐の高度な政治制度や法律の知識を、日本の新しい国づくりに反映させるため

問3　飛鳥時代から現代までの日本の歴史を時系列で並べた際、聖徳太子が「十七条の憲法」を制定した時期よりも「後」の出来事であり、かつ奈良時代に行われた事柄として正しいものはどれですか。（2024年 静岡県公立入試 類似）

1. 安土桃山時代を象徴する、豪華な装飾が施された城郭が各地に築かれたこと
2. バブル経済が崩壊し、長期にわたる景気の後退が始まったこと
3. 日本で最初の女性天皇として、推古天皇が即位し政治の基盤を整えたこと
4. 自分で新しく切り開いた土地を永久に自分のものにすることを認める「墾田永年私財法」の施行

問4　聖徳太子が「十七条の憲法」の制定や「冠位十二階」の制度を導入した背景にある、当時の政治的な狙いとして最も適切なものはどれですか。（2017年 沖縄県公立入試 類似）

1. 仏教の影響を排除し、神道に基づいた古くからの統治方法を復活させるため
2. 特定の豪族が代々高い位を独占する仕組みを強化し、政権を安定させるため
3. 豪族同士の争いを鎮め、天皇を中心とした中央集権的な政治体制を整えるため
4. 農民に土地を分け与える班田収授法を施行するための、全国的な戸籍を作成するため

問5　7世紀後半、日本が対馬や九州、瀬戸内海沿岸などに「山城」を築き、大規模な国防強化を行うこととなった直接の理由として正しいものはどれですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）

1. 平将門の乱や藤原純友の乱が発生し、地方の治安が急速に悪化したため。
2. 蝦夷（えみし）との戦いが激化し、東北地方の支配権を確立するため。
3. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れ、日本本土への侵攻が懸念されたため。
4. 遣唐使を廃止したことで唐との国交が断絶し、緊張状態が高まったため。

問6　飛鳥時代、中国や朝鮮半島から大陸の文化や制度が伝えられる中で導入された「冠位十二階」について、その目的を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2022年 宮城県公立入試 類似）

1. 特定の有力な豪族だけに、代々高い位を保証するため
2. 仏教の教えを広めることで、国を平和に導くため
3. 地方の土地や人民を、すべて天皇が直接支配するため
4. 家柄にとらわれず、有能な人材を役人として採用するため

問7　日本の歴史における時代区分と出来事の前後関係について説明した文として、最も適当なものを次のうちから1つ選びなさい。（2021年 宮崎県公立入試 類似）

1. 奈良時代に豊臣秀吉が太閤検地を行い、その後、安土桃山時代に平清盛が政権を握った。
2. 飛鳥時代にフビライ・ハンが来来し、その後、室町時代に平清盛が太政大臣に就任した。
3. 平安時代末期に平清盛が日宋貿易を推進し、その後、鎌倉時代にフビライ・ハン率いる元が日本へ押し寄せた。
4. 鎌倉時代に平清盛が幕府を開き、その後、安土桃山時代にフビライ・ハンによる元寇が起こった。

問8　飛鳥時代、推古天皇の摂政として政治を行い、国をまとめるために仏教を厚く敬うよう説いた人物は誰ですか。現存する世界最古の木造建築物とされる法隆寺を建立したことでも知られる人物を選んでください。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 足利尊氏
2. 中臣鎌足
3. 藤原道長
4. 聖徳太子

問9　聖徳太子が、十七条の憲法の中で「あつく三宝を敬え」と記すなど、政治に仏教を積極的に取り入れた目的として最も適切な説明を選んでください。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 仏教を精神的な支えとすることで、豪族を団結させ、天皇を中心とした国家体制を安定させるため
2. 寺院を軍事的な拠点として整備し、対立する豪族を武力によって制圧するため
3. 大陸から移り住んできた渡来人の勢力を弱め、古来の日本の神々への信仰を独占するため
4. 仏教の教養を役人の採用基準とするため、中国の「科挙」の制度を完全に模倣するため

問10　7世紀に中国を統一し、律令と呼ばれる法体系に基づく統治制度を確立して、日本をはじめとする東アジア諸国の国づくりに決定的な影響を与えた帝国を選んでください。（2020年 徳島県公立入試 類似）

1. 隋
2. 唐
3. 漢
4. 宋

問11　白村江の戦いで大敗した倭（日本）の朝廷は、唐や新羅による日本への侵攻を強く警戒しました。九州北部や対馬などの防衛を強化するために配置された、東国出身の兵士と、敵の襲来をいち早く知らせるための合図を送る施設の組み合わせとして正しいものを選んでください。（2025年 山口県公立入試 類似）

1. 健児と国府
2. 防人と烽火台
3. 足軽と関所
4. 御家人と元寇防塁

問12　飛鳥時代の外交と国防に関する記述として、白村江の戦いによる敗戦がその後の日本の政策に与えた影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. 大陸との交流を完全に断つため、遣唐使を廃止して国風文化を振興し、武士の力による独自の防衛体制を整えた。
2. 唐や新羅の侵攻に備え、九州に水城や防人を配置するとともに、都を近江の大津宮へ移して国内の守りを固めた。
3. 清の軍事力に対抗するため、欧米の技術を導入して近代的な軍隊を組織し、江華島事件をきっかけに海外進出を始めた。
4. 元（モンゴル）の襲来を警戒し、博多湾の沿岸に石造りの防塁を築いて、全国の御家人を組織した。

問13　7世紀後半、天武天皇の時代に鋳造されたとされる日本最古の銅銭の名称を次の中から選びなさい。かつては708年に発行された和同開珎が最古とされていましたが、飛鳥池遺跡の発掘調査などにより、この貨幣の存在が改めて注目されました。（2023年 佐賀県公立入試 類似）

1. 和同開珎
2. 富本銭
3. 無文銀銭
4. 皇朝十二銭

飛鳥時代

名前

問1　聖徳太子が推古天皇の摂政として行った政治改革の一つで、家柄にとらわれず、個人の才能や功績に応じて位を与え、役人に取り立てる制度の名称は何か。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. 十七条の憲法
2. 班田収授法
3. 公地公民
4. 冠位十二階

問2　8世紀ごろの東アジアの情勢を説明した次の文章において、空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれか。「中国大陸では（ ① ）が広大な領土を支配しており、その都である長安は国際色豊かな都市として栄えた。また、同時期の朝鮮半島では（ ② ）が半島を統一しており、日本とも活発な交流があった。」（2018年 大分県公立入試 類似）

1. ①：隋、②：高句麗
2. ①：漢、②：百済
3. ①：宋、②：高麗
4. ①：唐、②：新羅

問3　7世紀初め、推古天皇の摂政であった聖徳太子（厩戸王）は、中国の高度な制度や文化を学ぶために小野妹子らを派遣しました。このとき、小野妹子らが派遣された、南北に分かれていた中国を約300年ぶりに統一した王朝の名前として正しいものを選びなさい。（2021年 三重県公立入試 類似）

1. 漢
2. 唐
3. 秦
4. 隋

問4　天武天皇による律令国家の形成過程において、その政治的な背景や仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2017年 京都府公立入試 類似）

1. 班田収授法を廃止することで、地方の有力者が独自に土地を開発し、私有化することを奨励した。
2. 唐の軍隊が九州に侵攻してきたため、防衛を目的として大宰府に防人を配置し、水城を築いた。
3. 壬申の乱で有力豪族を抑えて勝利したことで、貴族に頼らない天皇中心の強力な政治体制が可能になった。
4. 摂政や関白といった役職を設けることで、藤原氏などの有力な貴族と協力して政治を行う体制を整えた。

問5　飛鳥時代の出来事のうち、中大兄皇子（天智天皇）らによる大化の改新（645年）よりも前に起こった出来事はどれですか。（2026年 秋田県公立入試 類似）

1. 正倉院に納められているような精緻な戸籍が全国で作られた
2. 桓武天皇によって平安京への遷都が行われた
3. 天武天皇が壬申の乱に勝利して実権を握った
4. 聖徳太子によって小野妹子が隋へ派遣された

問6　7世紀後半、日本は唐や新羅による侵攻の脅威に備え、九州の大宰府周辺に「水城（みずき）」と呼ばれる大規模な土塁や、山城（朝鮮式山城）を築きました。これらの防御施設の築城にあたって、高度な土木技術を伝え、建設を指導した渡来人たちは、どこの国から来た人々が中心であったとされていますか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）

1. 高麗
2. 新羅
3. 百済
4. 渤海

問7　7世紀後半、朝鮮半島において唐と結ぶことで百済や高句麗を滅ぼし、半島を初めて統一した国を選びなさい。（2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 高句麗
2. 隋
3. 百済
4. 新羅

問8　701年に制定され、唐の制度を模範として天皇を中心とした中央集権的な政治体制の基礎を確立した法典は何ですか。（2020年 愛知県公立入試 類似）

1. 御成敗式目
2. 大宝律令
3. 十七条の憲法
4. 養老律令

問9　660年に唐と新羅が連合して百済を滅ぼし、その3年後に日本が百済復興を助けようとして唐・新羅連合軍に大敗した「白村江の戦い」という歴史的背景を踏まえ、日本が九州北部に「防人」を配置した直接的な目的として最も適切なものを選びなさい。（2020年 広島県公立入試 類似）

1. 唐や新羅の軍勢が日本列島へ攻め込んでくる事態に備え、国防を固めるため
2. 九州地方で頻発していた政府への反乱を武力で鎮圧し、国内を安定させるため
3. 九州北部の広大な未開墾地を兵士に耕作させ、大陸への輸出用穀物を生産するため
4. 大陸の先進的な文化を取り入れるため、唐からの使者を九州で手厚く迎えるため

問10　大分県などの九州地方の歴史を記した年表において、倭国（日本）の軍勢が朝鮮半島へ出兵し、唐・新羅の連合軍に敗れた「白村江の戦い（663年）」が含まれる区分として、適切な世紀を選びなさい。（2020年 神奈川県公立入試 類似）

1. 7世紀
2. 6世紀
3. 8世紀
4. 9世紀

問11　7世紀、朝鮮半島では唐と新羅が結んで百済や高句麗を滅ぼしました。日本（倭）は百済の復興を支援するために大軍を送りましたが、663年に朝鮮半島西岸の白村江で大敗しました。この「白村江の戦い」において、日本が戦った相手の組み合わせとして正しいものはどれか、選びなさい。（2025年 茨城県公立入試 類似）

1. 唐・高句麗の連合軍
2. 新羅・高句麗の連合軍
3. 百済・新羅の連合軍
4. 唐・新羅の連合軍

問12　大化の改新の中心人物であった中大兄皇子が、のちに即位して天智天皇となった際に、律令国家の基礎を築く目的で作成した日本最初の全国的な戸籍の名称として正しいものを選びなさい。（2021年 滋賀県公立入試 類似）

1. 庚寅年籍
2. 十七条の憲法
3. 班田収授法
4. 庚午年籍

問13　日本最古級の橋とされる京都府宇治市の宇治橋には、ある人物が建立に関わったという伝承があります。大化の改新から即位に至る一連の政治改革を行ったこの人物の、政治の目的や動向を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 京都府公立入試 類似）

1. 中大兄皇子として政治を主導し、土地と人民を国家が直接支配する公地公民などの改革を進め、天皇への権力集中を図った。
2. 摂政として推古天皇を助け、冠位十二階や十七条の憲法を制定することで、家柄にとらわれない人材登用と役人の心構えを説いた。
3. 壬申の乱で勝利した後に即位し、大規模な都である藤原京の造営や、律令制度の完成に向けた準備を本格化させた。
4. 隠岐から脱出して鎌倉幕府を滅ぼした後、建武の新政を開始して、公家が政治の中心となる仕組みを復活させようとした。

問14　663年に朝鮮半島で行われた「白村江の戦い」において、日本（倭）が唐・新羅の連合軍に敗れた後の出来事として、歴史的背景に合致する説明はどれですか。（2017年 沖縄県公立入試 類似）

1. 敗戦の責任を問い、中大兄皇子が政治の表舞台から退き、大王による豪族連合政治が復活した
2. 大陸の影響を拒絶するため、遣唐使の派遣を完全に停止し、国風文化を育てる政策に転換した
3. 天皇中心の政治を諦め、有力豪族である蘇我氏に全ての政治権力を委ねる体制を整えた
4. 唐や新羅の侵攻に備えて、九州に水城を築き、防人という兵士を配置して国防を強化した

飛鳥時代

名前

問1　飛鳥時代、聖徳太子が小野妹子を中国の隋に派遣した歴史的背景と目的の説明として、最も適切なものはどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. 大陸の進んだ制度や仏教文化を直接取り入れ、天皇を中心とした政治制度を整えるため。
2. 白村江の戦いでの敗北を受けて、唐や新羅の侵攻に備えた外交交渉を行うため。
3. 阿倍仲麻呂を隋の皇帝に紹介し、日本の律令制度が完成したことを報告するため。
4. 菅原道真の提言に基づき、形式的な外交を廃止して国内の政治改革に専念するため。

問2　大化の改新から始まる一連の政治改革において、中大兄皇子らが目指した国家のあり方として最も適切な説明はどれか。（2025年 岐阜県公立入試 類似）

1. 有力な豪族であった蘇我氏の権限をさらに強化し、貴族たちが合議制によって政治を主導する仕組みを作ること。
2. 土地と人民を国家のものとする公地公民を原則とし、天皇を中心とした中央集権国家を確立すること。
3. 唐の律令制度を拒否し、日本独自の武士による封建的な主従関係に基づいた政治体制を構築すること
4. 地方豪族を国司に任命してその地域の支配権を完全に認め、地方自治を基礎とした国づくりを進めること。

問3　中大兄皇子（天智天皇）らが、有力豪族であった蘇我氏を打倒して開始した「大化の改新」と呼ばれる政治改革の主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2023年 沖縄県公立入試 類似）

1. 天皇を中心とした、新しい国家のしくみをつくること
2. 大陸との交易を制限し、独自の文化を育てること
3. 仏教の力を借りて、国家の混乱を鎮めること
4. 武士の力を結集し、地方の反乱を抑えること

問4　663年に、日本（倭）が百済の復興を支援するために朝鮮半島へ出兵した際、唐と新羅の連合軍と戦って大敗した出来事を何といいますか。（2021年 佐賀県公立入試 類似）

1. 文永の役
2. 壬申の乱
3. 白村江の戦い
4. 刀伊の入寇

問5　7世紀から10世紀初めにかけて中国を統一した唐が、当時の日本や東アジア諸国に与えた制度的な影響として、最も適切なものはどれか。（2018年 大分県公立入試 類似）

1. キリスト教の布教とともにヨーロッパの科学技術を導入し、東アジア全域に西洋文化を広めた。
2. 土地や人民を国家が直接支配し、法律に基づいて統治を行う律令制度を完成させ、周辺諸国の手本となった。
3. 朱子学を国学として採用し、身分制度を厳格に管理する江戸幕府の統治の仕組みを構築した。
4. 武士が政治の表舞台に立つ封建制度を確立し、日本における鎌倉幕府の成立に直接的な影響を与えた。

問6　7世紀後半、大和政権が唐や新羅からの侵攻に備えて、主に東国から徴兵した兵士を九州北部の警備にあてた制度を何と呼びますか。（2025年 奈良県公立入試 類似）

1. 防人
2. 衛士
3. 足軽
4. 健児

問7　7世紀前半の東アジアでは、中国を統一した唐が、朝鮮半島の北部に位置する国を攻撃するなど、軍事的な緊張が高まっていました。このような国際情勢の変化は、日本において強力な中央集権国家を目指す大化の改新が起こる大きな要因となりました。このとき、唐の攻撃を受けた朝鮮半島北部の国名を答えなさい。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. 渤海
2. 新羅
3. 百済
4. 高句麗

問8　聖徳太子が、十七条の憲法の中で「あつく三宝を敬え」と記すなど、政治に仏教を積極的に取り入れた目的として最も適切な説明を選んでください。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 寺院を軍事的な拠点として整備し、対立する豪族を武力によって制圧するため
2. 仏教の教養を役人の採用基準とするため、中国の「科挙」の制度を完全に模倣するため
3. 仏教を精神的な支えとすることで、豪族を団結させ、天皇を中心とした国家体制を安定させるため
4. 大陸から移り住んできた渡来人の勢力を弱め、古来の日本の神々への信仰を独占するため

問9　古代の日本の歴史を振り返ると、天皇が積極的に仏教を保護し、各地に大規模な寺院を建立させたことがわかります。このように国家が特定の宗教を重んじた背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 長野県公立入試 類似）

1. 大陸の進んだ文化や技術を導入し、天皇を中心とした国家の仕組みを整えるため
2. キリスト教の伝来を阻止し、日本独自の八百万の神々への信仰を一本化するため
3. 大陸との公的な交流をすべて断絶し、国内の勢力だけで自立した国づくりを行うため
4. 儒教の教えに基づき、武士が政治の主導権を握るための正当性を得るため

問10　672年に発生した古代最大の内乱である壬申の乱の経緯と結果についての説明として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。（2026年 熊本県公立入試 類似）

1. 天智天皇の死後、皇位継承をめぐって弟の大海人皇子と子の大友皇子が争い、勝利した大海人皇子が天武天皇となった。
2. 唐と新羅の連合軍に敗北したことで朝鮮半島から撤退し、国内の防衛体制や政治機構の整備を急いだ。
3. 中大兄皇子らが蘇我氏を倒して政治の改革を開始し、天皇を中心とする政治機構の確立を目指した。
4. 持統天皇の時代に完成した本格的な条坊制を持つ都であり、古代国家の形成を象徴する出来事となった。

問11　7世紀の東アジアの情勢について、朝鮮半島の北部に位置する国家が唐から大規模な軍事攻撃を受けたことで、日本（倭）を含む周辺諸国の国際的な緊張が高まった状況を説明した文章があります。この文章の中で、唐の攻撃の対象となり、東アジアの緊張の一因となった国家として正しいものを選びなさい。（2020年 徳島県公立入試 類似）

1. 百済
2. 加耶（任那）
3. 高句麗
4. 新羅

問12　7世紀前半、聖徳太子（厩戸王）らが中心となって奈良盆地の南部で栄えた、日本で最初となる本格的な仏教文化について、その特色を説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。（2022年 奈良県公立入試 類似）

1. 平安時代に、日本の風土や生活に合わせた優雅で洗練された貴族中心の文化である。
2. 聖武天皇の時代に、仏教の力によって国を安定させようとして全国に広がった文化である。
3. 中国や朝鮮半島を経由し、インドや西アジアの影響も受けた国際色豊かな文化である。
4. 遣唐使が伝えた唐の文化に、力強く健康的な武士の気風が加わった文化である。

問13　飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）は中国の進んだ制度や文化を学ぶため、小野妹子らを中国へ派遣しました。当時、約300年ぶりに中国全土を統一していたこの王朝の名称として正しいものを選びなさい。（2023年 静岡県公立入試 類似）

1. 唐
2. 隋
3. 明
4. 宋

飛鳥時代

名前

問1　聖徳太子が小野妹子を中国の隋に派遣した際、隋の皇帝に宛てた国書の中に「日出づるところの天子、書を日没するところの天子に致す、恙なきや」という一節がありました。このような表現を用いて使節を派遣した聖徳太子の意図として、最も適切な説明を選んでください。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

1. 当時の中国の圧倒的な武力を背景に、日本の統治権を委ねる意思を示すため
2. 隋で流行していた新しい仏教の経典を、日本へ無償で提供してもらうため
3. 中国を上位とする従来の形式ではなく、対等な立場での国交を樹立しようとするため
4. 隋の皇帝の臣下として認めてもらい、朝鮮半島での軍事的優位を確保するため

問2　推古天皇の時代、聖徳太子（厩戸王）らは、従来の氏姓制度のように「家柄」によって地位が決まる世襲の仕組みを改めようとしました。そのために導入された「冠位十二階」という制度の主な目的を説明したものとして、最も適切な記述を選びなさい。（2024年 秋田県公立入試 類似）

1. 家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人として登用すること。
2. 天皇と役人が守るべき政治的な道徳を、十七条の項目にまとめて示すこと。
3. 仏教の教えを広めるために、僧侶に十二段階の位を授けること。
4. 地方の豪族に対して、代々その土地を支配する権利を認めること。

問3　7世紀の飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）によって現在の奈良県に建立され、現存する世界最古の木造建築物として知られる寺院を選びなさい。（2021年 大阪府公立入試 類似）

1. 延暦寺
2. 東大寺
3. 四天王寺
4. 法隆寺

問4　日本の古代史に関する略年表を作成した際、663年の出来事として「倭の軍が、白村江の戦いで、唐と【　】の連合軍に敗れる」と記述する場合、空欄に当てはまる国名として適切なものはどれか。（2017年 北海道公立入試 類似）

1. 百済
2. 新羅
3. 高麗
4. 高句麗

問5　天武天皇から持統天皇の時期にかけて進められた、天皇中心の政治体制を整えるための具体的な記述として最も適切なものはどれですか。（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 飛鳥浄御原令の編纂や、日本という国号、天皇という称号の使用を定めた。
2. 平安京へ遷都を行い、新しい仏教勢力と結びついて律令政治の立て直しを図った。
3. 冠位十二階を定めて家柄にとらわれず才能のある人物を登用し、憲法十七条を作成した。
4. 仏教の力で国家を守るため、全国に国分寺や国分尼寺を建立することを命じた。

問6　645年から始まった大化の改新において示された、それまで有力な豪族が私有していた土地や人民を、国家（天皇）が直接支配する体制へと改める方針を何といいますか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. 版籍奉還
2. 墾田永年私財法
3. 地租改正
4. 公地公民

問7　聖徳太子が定めた冠位十二階について、この制度が目指した内容を説明したものとして正しいものを選びなさい。（2022年 高知県公立入試 類似）

1. 一度授けられた位は子孫に受け継がれることを原則とした。
2. 個人の能力や功績に応じて、色の異なる冠を授けて役人の位を区別した。
3. 地方の豪族を「国司」として任命し、土地と人民を直接支配させた。
4. 全ての国民を戸籍に登録し、口分田を割り当てるための基準とした。

問8　西暦による歴史の時代区分において、西暦601年から西暦700年までの100年間を指す名称として正しいものを選びなさい。（2020年 神奈川県公立入試 類似）

1. 8世紀
2. 6世紀
3. 5世紀
4. 7世紀

問9　607年に小野妹子が遣隋使として中国の隋へ派遣された時期の日本の様子について、法隆寺が建立されるなど、現在の奈良県にある飛鳥地方を中心に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何と呼ぶか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）

1. 飛鳥文化
2. 国風文化
3. 天平文化
4. 弘仁・貞観文化

問10　672年の壬申の乱を制して即位した天武天皇は、天皇を中心とする強力な中央集権国家の確立を推し進めました。天武天皇が行った、日本の国家としての地位を固めるための事績として正しいものはどれですか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）

1. 大宝律令を完成させて全国に施行し、唐の制度に倣った本格的な官僚機構を完成させた
2. 「天皇」という称号や「日本」という国号の使用を本格化させ、八色の姓を定めて貴族を序列化した
3. 十七条の憲法を制定して役人の道徳を示し、小野妹子を遣隋使として大陸に派遣した
4. 平城京へ都を移し、和同開珎という貨幣を発行して経済の活性化を図った

問11　「和を以（もっ）て貴（たうと）しとなす」や「篤（あつ）く三宝（仏・法・僧）を敬え」といった一節が含まれ、天皇の命令には必ず従うことなどを役人に説いた法令が制定された「目的」として最も適切な説明はどれですか。（2018年 三重県公立入試 類似）

1. キリスト教の布教を禁止し、貿易を制限することで幕府の権威を高めるため
2. 豪族たちに役人としての自覚を持たせ、天皇を中心とした政治の仕組みを整えるため
3. 武士に対して、領地をめぐる争いを解決するための公正な裁判の基準を示すため
4. 律令に基づいて全国の土地と人民を直接支配する公地公民制を確立するため

問12　壬申の乱という大規模な内乱を経て、大海人皇子（天武天皇）が自らの権威を背景に構築を目指した、法に基づく国家体制を何と呼びますか。（2025年 愛知県公立入試 類似）

1. 律令国家
2. 摂関政治
3. 幕藩体制
4. 封建国家

問13　645年に中大兄皇子らが中心となって始まった大化の改新の後、日本は朝鮮半島での戦いに敗れ、外交・国防上の大きな転換期を迎えました。この時期の出来事について述べた文として最も適切なものはどれか。（2025年 岐阜県公立入試 類似）

1. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した後、侵攻に備えて九州に水城を築き、都を近江大津宮へ移した。
2. 白村江の戦いで新羅を援護して唐を退けた後、百済との同盟を強化して朝鮮半島での権益を拡大した。
3. 白村江の戦いの敗北を受けて、地方を統治する国司の権限を大幅に強め、各地方の豪族に独自の軍事権を与えた。
4. 唐や新羅の脅威に対抗するため、中大兄皇子は天皇への即位を辞退し、蘇我氏とともに集団指導体制を敷いた。

問14　7世紀の日本における政治的な変遷をたどると、645年に蘇我氏を打倒した「乙巳の変」をきっかけに大きな改革が始まりました。この改革の中心人物であり、後に近江大津宮で即位して天智天皇となった人物は誰ですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）

1. 聖徳太子
2. 大海人皇子
3. 中臣鎌足
4. 中大兄皇子

飛鳥時代

名前

問1　7世紀初め、聖徳太子は中国の進んだ制度や文化を取り入れることを目的として、小野妹子らを隋（ずい）へ派遣しました。この外交政策の名称として正しいものを、次のうちから選んでください。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 遣明使　2. 朝鮮通信使　3. 遣唐使　4. 遣隋使

問2　ある歴史上の人物の業績をまとめた資料に、「蘇我氏を打倒して新しい国家体制の基礎を築いた後、滋賀県の近江大津宮で即位した」という記述があります。この人物が後に即位した名称として正しいものはどれですか。（2020年 茨城県公立入試 類似）

1. 聖武天皇　2. 天智天皇　3. 桓武天皇　4. 推古天皇

問3　645年に始まった大化の改新を中臣鎌足とともに主導した中大兄皇子は、後に天皇として即位し、わが国初となる全国的な戸籍を作成するなどの政治改革を推進しました。この人物の名称として正しいものを選んでください。（2018年 愛媛県公立入試 類似）

1. 天智天皇　2. 聖徳太子　3. 桓武天皇　4. 天武天皇

問4　7世紀前半の東アジアでは、中国を統一した唐が、朝鮮半島の北部に位置する国を攻撃するなど、軍事的な緊張が高まっていました。このような国際情勢の変化は、日本において強力な中央集権国家を目指す大化の改新が起こる大きな要因となりました。このとき、唐の攻撃を受けた朝鮮半島北部の国名を答えなさい。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. 百済　2. 新羅　3. 渤海　4. 高句麗

問5　飛鳥時代、推古天皇の摂政であった聖徳太子は、中国を統一した隋の高度な制度や文化を取り入れるために使節を派遣しました。607年にこの使節（遣隋使）として中国へ渡った人物の名前として正しいものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 小野妹子　2. 鑑真　3. 足利義満　4. 中大兄皇子

問6　飛鳥時代に聖徳太子（厩戸皇子）が定めた「十七条の憲法」の内容と、その対象について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 日本で初めての本格的な律令であり、天皇を中心とした行政組織の仕組みや刑罰について詳しく定められている。
2. 一般の民衆に対して年貢の納め方や犯罪の取り締まりについて説いたもので、儒教の教えを広めるために作られた。
3. 役人が守るべき道徳や心得を示したもので、和を大切にすることや天皇の命令には必ず従うべきことなどが記されている。
4. 武士に対して領地に関する争いを裁くための基準を示したもので、前例や道理に基づいて公正に裁判を行うことを目的としている。

問7　飛鳥時代において、聖徳太子（厩戸王）を摂政に任命し、協力して天皇を中心とした国づくりを進めた日本初の女性天皇は誰ですか。（2026年 静岡県公立入試 類似）

1. 持統天皇　2. 天智天皇　3. 天武天皇　4. 推古天皇

問8　壬申の乱に勝利して即位し、律令に基づく天皇中心の国づくりを強力に進めた人物は誰ですか。（2024年 岩手県公立入試 類似）

1. 桓武天皇　2. 推古天皇　3. 聖武天皇　4. 天武天皇

問9　飛鳥時代から現代までの日本の歴史を時系列で並べた際、聖徳太子が「十七条の憲法」を制定した時期よりも「後」の出来事であり、かつ奈良時代に行われた事柄として正しいものはどれですか。（2024年 静岡県公立入試 類似）

1. 日本で最初の女性天皇として、推古天皇が即位し政治の基盤を整えたこと
2. 安土桃山時代を象徴する、豪華な装飾が施された城郭が各地に築かれたこと
3. 自分で新しく切り開いた土地を永久に自分のものにすることを認める「墾田永年私財法」の施行
4. バブル経済が崩壊し、長期にわたる景気の後退が始まったこと

問10　古代の権力争いに関する記録において、蘇我氏が渡来人の持つ高度な技術や知識を背景に勢力を伸ばし、対立する物部氏を退けて政治の実権を握った背景について、正しい説明はどれか。（2025年 岡山県公立入試 類似）

1. 蘇我氏は独自の神事による統治を目指し、仏教を広めようとした渡来人の一族を追放した
2. 蘇我氏は武家社会の到来を予見し、幕府を開くために伝統的な公家勢力であった物部氏を制圧した
3. 蘇我氏は守護大名としての地位を確立するため、山名氏と結んで応仁の乱を引き起こした
4. 蘇我氏は大陸の新しい宗教や文化を国家運営に活用しようとし、反対派を排除して中央集権化を進めた

問11　飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）が推古天皇の摂政として政治を行っていた時期に定められた「冠位十二階」の制度について、その目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 長崎県公立入試 類似）

1. 仏教の教えを政治の基本とし、国全体の道徳を高めるため
2. 有力な豪族に対し、代々特定の役職に就く特権を認めるため
3. 戸籍を作成して人々に土地を割り当て、税の徴収を確実にするため
4. 家柄にとらわれず、能力や功績のある人物を役人に登用するため

問12　用明天皇の皇子であり、叔母にあたる推古天皇の摂政として、蘇我馬子と協力しながら政治を行った人物は誰か。（2020年 熊本県公立入試 類似）

1. 聖徳太子　2. 藤原不比等　3. 中大兄皇子　4. 大海人皇子

問13　7世紀後半、朝鮮半島で滅亡した百済を復興させるために日本が送った軍が、唐と新羅の連合軍に大敗した戦いを何というか、名称を答えなさい。（2021年 三重県公立入試 類似）

1. 長篠の戦い　2. 壇ノ浦の戦い　3. 桶狭間の戦い　4. 白村江の戦い

問14　「第一条に、和をなによりも大切なものとすること」「第二条に、仏・法・僧の三つの宝を敬うこと」「第三条に、天皇の命令を承ったときは必ず謹んで従うこと」といった内容が記されている資料の、歴史的な背景として最も適切なものはどれですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）

1. 遣唐使によってもたらされた最新の法律制度をそのまま導入し、法治国家を目指した。
2. 仏教を国教として定め、寺院が政治に介入することを認める特権を与えた。
3. 豪族同士の争いを鎮め、天皇を中心とした中央集権体制の基礎を築こうとした。
4. 武士が政治の実権を握ったため、朝廷の権威を取り戻すための軍事的な規則を定めた。

問15　聖徳太子が活躍した7世紀初め頃の政治の様子について、制度の内容とその背景を記述した文として正しいものはどれですか。（2019年 長崎県公立入試 類似）

1. 律令に基づいて全国を国・郡・里に分け、中央集権的な地方支配体制が完成した。
2. 冠の色によって12段階の位を示し、個人の功績に応じて地位を与える制度が整えられた。
3. すべての土地を国有とする「公地公民」の原則が確立され、農民に口分田が与えられた。
4. 地方の有力者が「国司」として任命され、中央から派遣された役人と共に土地を治めた。